

平成27年9月24日
福島県放射線監視室

福島第一原子力発電所におけるサブドレン・地下水ドレン処理済み水の 海域への排出に伴う海水モニタリングの結果について

県では、福島第一原子力発電所におけるサブドレン・地下水ドレン処理済み水の海域への排出に際し、環境への影響を確認するため、港湾内の海水が放出される※北放水口付近（T-1）の海域において、海水モニタリングを実施しました。

※5・6号機側の使用済み燃料プール等の冷却のために、港湾内の海水をくみ上げ、熱交換機を通して放水口から放出されるもの。

（今回公表する項目）

海水中のトリチウム（確定値）

第1回目排出時（平成27年9月14日採取分） 1検体

（9月18日（金）にトリチウム（速報値）、全β放射能、放射性セシウムについて公表済みですが、このたびトリチウムの測定値が確定しましたので、公表します。）

（調査結果の概要）

採取した海水の1リットル当たりのトリチウム濃度（確定値）は不検出でした。

今回の調査結果は、平成25年度以降に県が実施した福島第一原子力発電所周辺海域モニタリングにおける調査結果の範囲内でした。

第1回目（排出時間10時01分～15時47分、排出量838m³）

採取日時	全β放射能	放射性セシウム			トリチウム
		Cs-134	Cs-137	合計	
9月14日 11:55	0.07	0.093	0.33	0.423	不検出 (確定値)
(参考)平成25～ 26年度の海域モニ タリングの値 (北放水口付近)	0.03 ～0.51	不検出 ～2.4	不検出 ～5.0	不検出 ～7.4	不検出 ～2.5

(単位：ベクレル/リットル)

福島第一原子力発電所におけるサブドレン・地下水ドレン処理済み水の排出に伴う海水モニタリングの結果

※ 今回の公表分は黄色網掛け部分です。

平成27年9月24日 福島県放射線監視室

試料名	採取地点名等	排出回	採取年月日 時刻	福島県による測定結果 (Bq/l)				(参考) 東京電力による測定結果 (Bq/l)			
				全β放射能	Cs-134	Cs-137	トリチウム	全β放射能	Cs-134	Cs-137	トリチウム
海水	北放水口付近 (T-1) (処理済み水排出中)	1回目	H27.9.14 11:55	0.07	0.093	0.33	ND (0.45)	7.6	ND (0.46)	0.75	ND (1.8)

※全β放射能については、福島県と東京電力で測定対象核種が異なるため、測定結果は単純に比較できない。

(参考) 県が平成25～26年度に実施した海域モニタリングにおける測定値の範囲	北放水口付近 (T-1) (陸側から採取)	H25.6.27、H25.9.27 H26.4.4、H27.2.25	0.10～0.49	0.26～2.4	0.84～5.0	0.61～1.1
	北放水口付近 (F-P02) (船舶から採取)	H25.7.31～H27.3.3	0.03～0.51	ND～0.24	ND～0.56	ND～2.5
(参考) 県が測定した原発事故前の値	発電所周辺海域	平成13～22年度	ND～0.05	ND	ND～0.003	ND～2.9

(注) 1 「ND」：検出限界未満 () 内：検出下限値

分析方法等	分析機関	福島県原子力センター			福島第一原子力発電所 ^{※※}		
	供試料量	1 l	2 l	50 ml	10 ml	2 l	50 ml
	前処理	鉄バリウム共沈法	2Lマリネリ容器で直接測定	蒸留法	蒸発乾固法	2Lマリネリ容器で直接測定	蒸留法
	測定時間	60分	80,000秒	500分	1,000秒	1,000秒	30分
	測定装置	低バックグラウンドガスフロー検出装置	ゲルマニウム半導体検出装置	低バックグラウンド液体シンチレーション検出装置	低バックグラウンドガスフロー検出装置	ゲルマニウム半導体検出装置	低バックグラウンド液体シンチレーション検出装置

(注) ※※ 化学分析棟で測定を実施

採水地点及び排水地点（東京電力資料より）

